



除雪機械出動式 冬到来に備える

除雪機械出動式とふれあい乗車体験は11月9日、除雪機械格納庫前（田子）で開催され、除雪ドーザーやトラックなど計5台の点検と園児の乗車体験が行われました。

出動式では、鈴木重男町長から八幡良一運転手へ車両の鍵の引き渡しが行われ、その後各車両のエンジンを始動してライトやクラクションなどの点検を行い、冬の到来に備えました。

乗車体験には4保育園の園児が参加。普段は触れることのできない車両のハンドルやレバーを、興奮した様子で握っていました。

除雪車のハンドルを握る園児

自分を信じ努力 星野さんが講演

11月10日、五日市小学校で同校とPTA主催の教育講演会が開催され、児童と保護者約50人が参加しました。

講師は冬季国体スピードスケート選手の星野帆乃華さん（星野）で、自分の夢を叶えるために必要な課題を紙に書き出す「夢実現シート」の作成を児童に指導。星野さんは「自分を信じて後悔しないように努力と挑戦を続けましょう」と語り掛けていました。丹内愛李香さん（6年）は「自分の夢と向き合うことの大切さを知り、頑張ることも決められた」と話していました。



「夢実現シート」の説明をする星野さん（円内）とシートの作成に取り組む児童

相手の気持ちを考える 小屋瀬小学校人権教室

人権擁護委員連絡会主催の人権教室は、11月13日と14日に各小学校で開催されました。

小屋瀬小学校では、人権擁護委員が3、4年生の児童9人に携帯電話のマナーやいじめについて指導を行いました。児童は携帯電話によるいじめを題材にした映像を見て登場人物の気持ちを考え、いじめを防ぐにはどうすればよいかを話し合いました。委員の荒谷光子さん（小田）は「日々の生活で困ったことがあれば、すぐに周りの大人に相談してください」と呼び掛けていました。



人権擁護委員の荒谷さん（円内）といじめについて話し合う児童たち



健やかな成長を願う なかよし広場七五三

10月20日、子育て支援センターが主催するなかよし広場で七五三の行事が開催され、田ノ沢農村公園（浦子内）の神社をお参りました。

参加した5組の親子は、保育士から子どもの手形が飾られた手作りの千歳飴の袋を受け取り、二礼二拍手一礼のお参りの仕方を教わりました。その後1組ずつ神社にお参り。お母さんに抱かれて一生懸命神社の鐘を鳴らしたり、深々とおじぎをする可愛い子どもたちの姿に保護者も笑顔。参加者の皆さんは子どもたちの健やかな成長を願っていました。

七五三のお参りをした参加者の皆さん

左右の安全確認を意識 交通安全ゲートボール

第43回北岩手地区交通安全ゲートボール大会（北岩手地区交通安全対策連絡協議会主催）は10月24日、総合運動公園ゲートボール場で開催され、3市町から10チームが参加しました。

主催者を代表して鈴木重男町長は「交通ルールを守ることの大切さを再確認する機会とし、交通安全の意識を高め、親睦も深めてください」とあいさつ。試合は安全確認の習慣化のため、コートに出入りする際に手を挙げて左右の確認を行う特別ルールで実施され、選手はルールを意識しながらプレーしていました。



左右を確認してコートに入る選手



フィリーズ+αと教職員連合の試合の様子

第51回町民野球大会 試合通し交流深める

10月29日、総合運動公園野球場で第51回町民野球大会が開催され、町民や町内に勤務する人で構成された4チームが参加しました。

試合は終始和やかな雰囲気が進められ、参加者は職場や地域の仲間と交流を深めていました。初めて参加した盛岡中央消防署葛巻分署の茶家正大さんは「相手チームから声を掛けてもらえる場面もあり、楽しくプレーできた。また参加したい」と話し、チームの垣根を越えて試合を楽しんだ様子でした。競技の結果、教職員連合が初優勝を飾りました。